

平成26年度第2回美術館協議会次第

日時 平成27年2月20日（金）14時30分～

会場 県立美術館 総合実習室

開会

1 会長あいさつ

2 館長あいさつ

3 議事

（1）平成26年度事業実績について

（2）平成27年度事業計画について

（3）その他

閉会

## 目 次

### 山梨県立美術館協議会資料

ページ

<u>山梨県立美術館協議会名簿</u>	1
<u>山梨県立美術館活動報告(概要)</u>	2
<u>観覧者数の推移</u>	3
<u>施設利用者の状況</u>	4
<u>平成27年度特別展概要</u>	5
<u>教育課程の実施状況及び27年度予定</u>	6
<u>指定管理者活動報告</u>	13

平成27年2月20日(金)

山梨県立美術館

# 山梨県立美術館協議会委員名簿

任期:平成26年10月1日～平成28年9月30日

区分	氏名	役職	出身分野(勤務先等)
委嘱	市川 清	山梨県市町村教育委員会連合会代表	社会教育関係 (富士吉田市教育委員)
"	三枝 博	山梨県社会教育委員連絡協議会代表	社会教育関係 (山梨市社会教育委員)
"	秋山 弘	ミュージアム甲斐・ネットワーク(美術)代表	学識経験者 (春仙美術館事務局長)
"	鶴田 一香	山梨県文化協会連合会代表	学識経験者 (山梨県文化協会連合会会長)
"	古屋 知子	元山梨県教育委員会教育委員長	学識経験者 (元山梨県教育委員会教育委員長)
"	須田 國生	山梨県美術協会代表	学識経験者 (山梨県美術協会代表)
"	高野孫左エ門	株式会社吉字屋本店代表取締役社長	学識経験者 (株式会社吉字屋本店代表取締役社長)
"	野口 英一	報道関係	学識経験者 (山梨放送・山梨日日新聞社社長)
"	金丸 康信	報道関係	学識経験者 (テレビ山梨代表取締役社長)
"	飯野 奈津子	報道関係	学識経験者 (NHK甲府放送局局長)
"	笹本 禮子	山梨県立美術館協力会代表	学識経験者 (山梨県立美術館協力会副会長)
"	矢島 良夫	公募委員	家庭教育関係者
"	長谷川 由希	公募委員	家庭教育関係者
任命	齊藤 文栄	山梨県公立小中学校長会代表	学校教育関係 (笛吹市立一宮北小学校校長)
"	秋山 宏子	山梨県高等学校長協会代表	学校教育関係 (県立山梨高等学校長)

# 山梨県立美術館活動報告（概要） 平成26年度 後期並びに27年度前期

## 美術館活動における長期目標

○県民の美術に関する知識・教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与するため以下のような長期目標を掲げる。

【展示／見る】幅広いジャンルでの質の高い特別展示とともに「西洋美術」「山梨ゆかりの美術」「日本の近現代美術」などのコレクションを使った常設企画展示の一層の充実を図る。

【教育普及／学ぶ】生涯学習の進展や教育課程における総合学習の充実化にともない、より多様な学習機会の提供を行う。

【付加価値・魅力／憩う】本来の美術館機能に加え、さまざまな付加価値を充実させ、より魅力ある「憩いの場」の創造と提供を行う。

## 平成26年度の活動の状況

### 【展示／見る】

#### 〈常設展〉

・開館35年を記念した常設展示Ⅱの企画展示「コレクションのあゆみ」

2013年秋の展示から2014年秋までの5期にわたり、1977年から2012年までの収蔵作品を収蔵年ごとに展示。

・収蔵品を利用したコレクション企画展「山梨の魅力～風景と人々の営み」を開催中。～3月1日（日）

・代わり映えのない展示と思われがちな常設展のイメージを一新し、年4回の展示替えごとに、テーマを設けた展示を行い、積極的にアピールする。

・冬期展示テーマ「幸せの意味を問う美術 —シャガールの《花束》を抱えて」～3月8日（日）

・「ミレー館」の開設以降、集客を維持するための魅力を改めて県外にPRするための積極的な広報活動の実施（県観光部、国文祭課、JR東日本・JR東海・山梨交通・甲府市観光協会・甲斐市観光課などとの連携）。

#### 〈特別展〉

・動く！光る？魔法の芸術 キネティックアート展 4月26日（土）～6月15日（日）

・生誕200年 ミレー展 ～愛しきものたちへのまなざし～ 7月19日（土）～8月31日（日）

・やまなしの戦後美術 四人の革新者たち

橋田尚之、松田富彌、河内成幸、深沢軍治 9月20日（土）～11月3日（月・祝）

・大阪新美術館コレクション 佐伯祐三とパリ ポスターのある街角 11月15日（土）～1月18日（日）

#### 〈新収蔵品〉

・寄贈作品 149点（9作家） ※別紙 H26 収蔵作品リスト参照

・新収蔵品展 3月21日（土・祝）～4月12日（日） 約60点出品

【教育普及／学ぶ】アートレクチャーや講座の充実を図り、より幅広い県民の参加を促進。

県民のニーズに対応した美術館教育プログラムの作成・提供に務め、世代別・習熟度別プログラムや高齢者障がい者への実技講座やレクチャーなどの実施。

学校教育と対応して、児童生徒への鑑賞・実技指導を実施。また、学校教師への実技指導・美術教育に関する積極的な意見交換も行い連携を深めた。

美術館から職員が外に出て、様々な会場でのワークショップや授業、鑑賞研修会などを実施。

#### 〈活動内容〉

・キッズプログラム（小中高校生対応） ・校外学習対応展示室での鑑賞、実技体験及び職場体験活動

・学校への出前授業 ・アートボックス貸出し ・施設の貸出 ・造形広場 ・創作教室

・みんなで作る美術館（みなび展）の実施 ・教師のための鑑賞研究会 ・大人のための美術講座

・ことぶき勸学院への協力（総務課対応） ・ギャラリー・トーク ・映画会

・美術体験・実技講座（初心者・障がい者含む） ・県民ギャラリー利用者の創作活動PR支援

【付加価値・魅力／憩う】〈魅力あふれる美術館をめざして〉

#### 〈質の高いサービス提供〉

・美術館ボランティアのスキルアップをめざして研修・学習会を実施。

#### 〈様々な付加価値の創造〉

・地元音楽家・団体や学校現場との協働によるロビーコンサートを毎週日曜日に開催。

（ゴールデンウィーク期間中は毎日開催）（SPS）

・レストランサービスの向上をめざして運営企業と情報交換・協議。

・ミュージアム甲斐イン券並びに定期観覧券所持者への割引サービス。売店、レストラン。

・首都圏からの来館者増を目的に、中央紙への広告の掲載。（SPS）

・芸術文化のまちづくりでNPOを支援＝貢川アートフェスタ後援

#### 〈県・指定管理者・県民との円滑なリレーションシップ〉

・本美術館の特色・魅力を十分に伝えられる情報発信・積極的な広報とパブリシティの実施。

・展覧会事業を報道機関と共催、県民への情報提供の機会を大幅に増やすことができた。

・新たな集客に向け、アンケートによる調査などを積極的に取り入れ、県民ニーズの把握に努める。

## 中期目標と平成27年度の具体的活動予定

1. 戦後山梨の美術を再検証するとともに、郷土関係作家の新たな展覧会を企画立案する。

2. アンケート調査などを取り入れ、県民ニーズ等の把握に積極的に取り組み集客力の向上を図る。

・広報活動の強化。

・観光部とのタイアップ。

### 【展示／見る】

・開催趣旨と目標（集客、研究、人気もの etc）を明確にした企画展の開催と、リピーターとして何度も美術館に行きたくなるような常設企画の魅力ある展示のあらたな創出を図る。

〈常設展〉従来の常設展のイメージを一新した展示空間の創作に心がけ、テーマ展示や企画コーナーを設けるなど、新たな魅力ある展示を行う。

・常設展示室（ミレー館・常設展示Ⅱ・萩原記念室）を使った年4回の常設企画展示替えを実施。

・学芸員それぞれの個性を生かしてテーマ展示や新設コーナーを設け、特別展のようなタイトルを付けるなど、興味を持って鑑賞してもらえるよう精一杯の工夫や配慮をする。

・萩原記念室の模様替え（萩原英雄の人となりや生涯に描いた作品を主体に展示）。

### 〈特別展〉 ※別紙 H27 特別展概要参照

・夜の画家たち —蠟燭と光のテネブリズム— 4月18日（土）～6月14日（日）

・近代風景面の創造 ノルマンディー展 6月27日（土）～8月23日（日）

・ルートヴィヒ・コレクション ピカソ回顧展 9月1日（土）～10月25日（日）

・花の画家たち ルドゥーテのバラ展 11月3日（土）～1月17日（日）

【教育普及／学ぶ】アートレクチャーや講座の充実を図り、より幅広い県民の参加を促進。

・アート・カードを導入した、新たな作品鑑賞の「見るヒント」「感じるヒント」の一助になる実践を紹介。

・県民ニーズに応じた美術館教育プログラムの作成・提供に務め、世代別・習熟度別プログラムや障がい者への実技講座なども実施していく。

・教育現場と連携して、年齢ごとの学びの場として会場を提供し、キャリア教育等にも活かしていく。

・学校教育と対応して、児童生徒への実技指導を実施。また、学校の教師への実技指導・美術教育に関する積極的な意見交換も行い連携を深める。

#### 〈活動内容〉

「博学連携を中心とした学校・社会教育施設との連携強化」

・キッズプログラム（小中高校生対応） ・映画会 ・職場体験授業 ・校外学習への対応（オリエンテーション、展示室での鑑賞、実技体験） ・ギャラリートーク ・学校への出張授業 ・アートボックス貸出し

・施設の貸出 ・創作教室 ・造形広場 ・みんなで作る美術館（みなび） ・教師のための鑑賞研究会

・大人のための美術講座 ・美術体験・実技講座（初心者・障がい者含む） ・ギャラリートーク

・県民ギャラリー利用者への活動PR支援・ことぶき勸学院への協力 ・アート・カードの貸し出し

「地域との連携強化」

・甲府市並びに甲斐市との連携の強化。

・美術館周辺校との連携（新田小学校の総合学習の時間を利用したギャラリー・トークの実施）。

【付加価値・魅力／憩う】美術館への好感度向上をめざして、さまざまな取り組みを実施。

・質の高いサービスを提供するため、研修の強化などを行い、引き続き美術館ボランティア（案内、解説、情報 etc.）のスキルアップに務める。

・様々な付加価値の創造に継続して取り組む。

・地元音楽家・団体、学校のコーラス部との協働による週末のロビーコンサートや小イベントを継続して実施。

・ミュージアムショップでの楽しい買い物に向けて、魅力ある新商品の開発等を実施。

・県民との円滑なリレーションシップを目指して、本美術館の特色・魅力をしっかりと情報発信。

・やまなしの文化情報ネットワークやノウハウを最大限活用した積極的な広報とパブリシティの実施。

▶▶▶▶▶▶ これらの取り組みを着実に進めて、より多くの県民の来館に結びつける。

山梨県立美術館の観覧者数の推移

年度	開館日数	常設展	特別展	観覧者数合計
S53	118	160,594	91,501	252,095
54	295	316,325	152,418	468,743
55	298	410,214	110,951	521,165
56	297	421,759	124,772	546,531
57	296	401,864	107,843	509,707
58	295	391,408	118,381	509,789
59	298	416,423	87,280	503,703
60	299	396,782	193,786	590,568
61	302	443,656	116,263	559,919
62	298	454,876	78,845	533,721
63	296	471,011	109,642	580,653
H1	304	408,088	71,341	479,429
2	293	409,354	69,818	479,172
3	300	379,707	162,035	541,742
4	290	359,582	155,457	515,039
5	287	320,179	97,028	417,207
6	278	270,067	79,467	349,534
7	300	262,845	71,246	334,091
8	289	276,556	86,910	363,466
9	293	202,358	53,780	256,138
10	281	266,846	167,521	434,367
11	298	176,533	89,962	266,495
12	300	149,708	84,963	234,671
13	301	122,857	65,484	188,341
14	301	166,783	131,560	298,343
15	288	90,783	43,766	134,549
16	298	115,874	83,408	199,282
17	301	100,777	50,203	150,980
18	309	96,898	35,385	132,283
19	309	99,823	64,421	164,244
20	307	112,410	85,669	198,079
21	309	117,250	57,803	175,053
22	310	98,986	61,123	160,109
23	310	103,181	84,090	187,271
24	311	120,650	67,736	188,386
25	306	97,569	59,204	156,773
26	264	129,354	105,913	235,267
計	10,829	9,339,930	3,476,975	12,816,905

平成26年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数
4	27	8,168
5	27	8,373
6	25	8,118
7	27	11,840
8	29	60,653
9	25	6,688
10	29	8,205
11	27	9,614
12	22	3,245
1	26	4,450
2		
3		
計	264	129,354

前年比 149.1%

特別展・新収蔵品展等 (H27年1月まで)

展覧会名	開催日数	観覧者数
H25新収蔵品展	12	2,564
キネティックアート展	45	11,269
生誕200年 ミレー展	40	72,437
やまなしの戦後美術展	41	5,511
佐伯祐三とパリ展	52	13,959
コレクション企画展 山梨の魅力	1	173
H26新収蔵品展		
	191	105,913

平成25年度常設展観覧者数

月	開館日数	観覧者数
4	26	6,857
5	27	8,678
6	26	7,863
7	26	7,267
8	28	12,533
9	25	8,239
10	28	9,717
11	28	13,520
12	24	4,206
1	26	7,883
2	22	4,387
3	20	6,419
年度計	306	97,569

1月まで計	264	86,763
-------	-----	--------

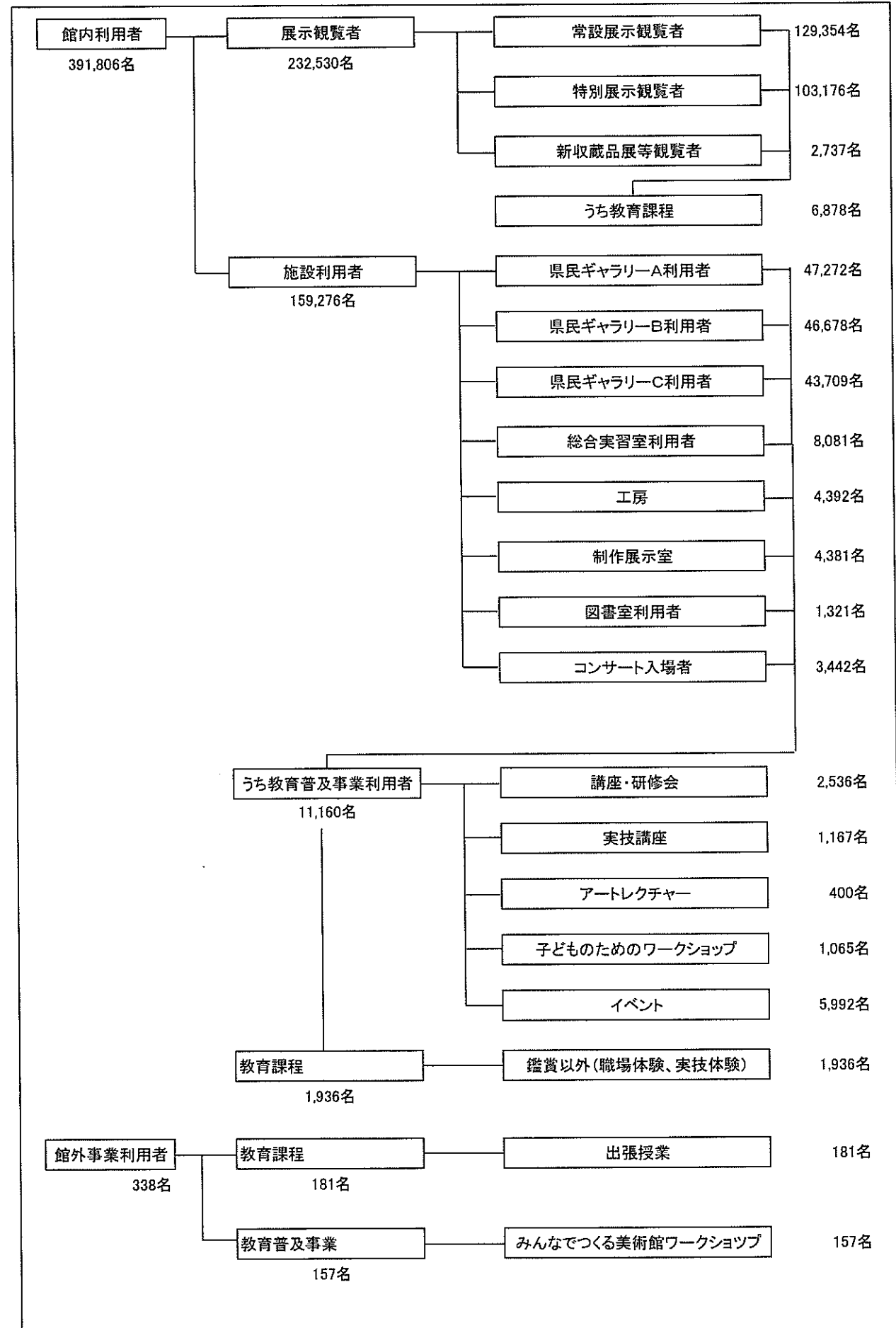
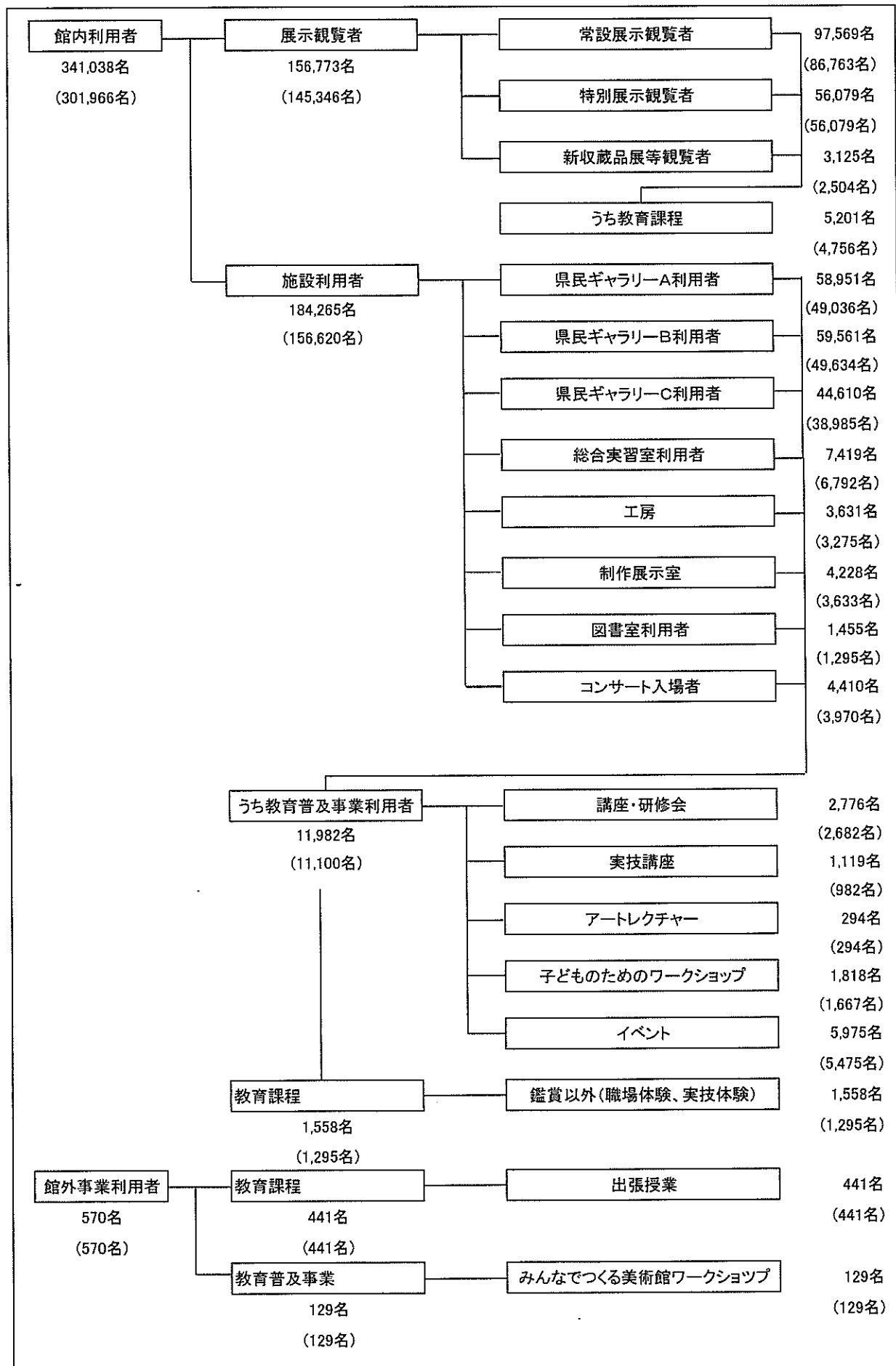
特別展・新収蔵品展等 (H25年度)

展覧会名	開催日数	観覧者数
H24新収蔵品	12	2,504
望月春江展	39	9,316
やまなしの美術館大全Ⅱ	14	4,481
ハーグ展	39	13,964
日本のわざと美展	33	9,554
生誕100年 萩原英雄展	41	12,070
クリスマス&お年玉企画展 動物ものがたり展	29	6,694
H25年新収蔵品	2	621
	209	59,204

美術館における「利用者」の状況

平成25年度実績 ( )は1月末現在

平成26年度実績 1月末現在



○美術館の利用者とは、美術館の施設、提供するサービスを利用した者および美術館の事業・活動に参加したすべての対象者をいいます。

H27(2015)年度 山梨県立美術館特別展概要

名称	夜の画家たち - 蠟燭の光と テネブリスム-	近代風景画の創造 ノルマンディー展 (仮称)	ルートヴィヒ・コレクション ピカソ回顧展 (仮称)	花の画家 ルドゥーテのバラ展 (仮称)
会期	2015年4月18日(土) ~6月14(日)	2015年6月27日(土) ~8月23(日)	2015年9月1日(火) ~10月25(日)	2015年11月3日(火) ~2016年1月17(日)
展示内容	<p>西洋美術がひとつの頂点を迎えたバロック期。その代表的な技法に、夜や闇のなかから、一条の光や炎によって、劇的に対象を浮かび上がらせるテネブリスム(明暗主義)があります。イタリアのカラヴァッジョ、フランスのジョルジュ・ド・ラ・トゥール、オランダのレンブラントらは、闇と光を巧みにあやつりました。</p> <p>こうした明暗画は、近代に初めて西洋美術に出会った日本人画家らをも魅了しました。山本芳翠はその絵が「全く光りのついてる様だ」と感心し、自らもこの新しい表現に挑みます。亜欧堂田善、高橋由一から高島野十郎まで、独自の明暗表現を手がける日本の「夜の画家」たちが出現してきたのです。</p> <p>この展覧会では、これら近代日本の生んだ闇と光の世界の全貌を、17世紀フランスの巨匠ジョルジュ・ド・ラ・トゥールの作品などとも対比させながら、明らかにしていくものです。</p>	<p>フランス北部、海を挟んでイギリスと向かい合うノルマンディー地方は、パリ市民に最も人気のある保養地のひとつです。19世紀にも、同様にノルマンディーに惹き付けられた風景画家たちがいました。アトリエを出た彼らは新たな画題を求めてノルマンディーに赴き、近代の革命的絵画運動を先導した画家達の交流がこの地で促されました。やがて、穏やかな光に照らされた美しい水辺の風景を持つノルマンディーは、刻々と移ろいゆく光の表情と、余暇を楽しむ近代生活の情景を描いた印象派の故郷となったのです。</p> <p>本展は、ル・アーヴルにあるアンドレ・マルロー美術館キュレーションの下、同館所蔵作品を含めフランスの公私立美術館等の作品によって構成し、1820年代から1920年頃までの19世紀から20世紀初頭フランス風景画の発展における、ノルマンディーの役割(とりわけセーヌ河口周辺に焦点をあてて)を検証しようと試みるものです。</p>	<p>ドイツのケルンにあるルートヴィヒ美術館のコレクションの中から、西洋美術の巨匠ピカソの初期から晩年までの多様なスタイルの作品を展示します。</p> <p>ピカソは造形上の表現手法を駆使し、油彩の他にも、素描、水彩、版画、陶芸などを手がけ、さまざまな実験を試みました。その作品数は十数万点にも及び、最も多作な作家としても知られています。</p> <p>ルートヴィヒ美術館の創設者であるペーター・ルートヴィヒ夫妻は、1950年頃から収集した、ピカソの油彩、素描、水彩、版画、彫刻、陶器類など約7200点を、ドイツのケルンにある現代美術館へ1976年に寄贈しました。この美術館が独立し、ケルン市ルートヴィヒ美術館となりました。</p> <p>本展では、選りすぐりのピカソ作品の他に、マン・レイやロバート・キャパなど著名な写真家たちによって撮影されたピカソの肖像写真を展示することで、天才と謳われた画家の素顔に迫ります。</p>	<p>近年話題豊富な「ボタニカル・アート」の金字塔として、多くの人々を魅了しているベルギー出身の画家ピエール=ジョゼフ・ルドゥーテ(1759~1840)。彼は、フランス王妃マリー・アントワネットの博物蒐集室付きの画家として重用され、フランス革命後は、ナポレオンの皇妃であり、「近代バラの母」と呼ばれるほどバラ栽培に情熱を燃やしたジョゼフィーヌに仕えました。</p> <p>ルドゥーテの代表作『バラ図譜』は、169枚の銅版画からなり、点刻彫版法の超絶技巧により、花卉の一枚一枚まで正確かつ柔和に表現されています。ルドゥーテは、ジョゼフィーヌ皇妃が世界中から貴重な品種のバラを集めさせたマルメゾン宮殿のバラ園に出入りを許され、そこで『バラ図譜』の制作に没頭しました。</p> <p>本展では、「花のラファエロ」とも称えられたルドゥーテの作品約200点を一堂に集めて紹介します。</p>
共催	読売新聞社、美術連絡協議会	山梨日日新聞社・山梨放送	UTYテレビ山梨	UTYテレビ山梨
巡回館	ふくやま美術館 1/24~3/22	東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館 2014年9/6~11/9 ひろしま美術館 2/28~4/12 熊本県立美術館 4/18~6/21	宮城県美術館 10/31~12/23 香川県立ミュージアム 2016年3月中旬~5月末	
画像				
キャプション	近藤浩一路 《下京の夜》1913年	ギュスターヴ・クールベ 《海景、風》	パブロ・ピカソ 《読書する女の頭部》1953年	ジョゼフ・ルドゥーテ 『バラ図譜』より 《ロサ・ダマスケーナ》

教育課程における入館者数

平成26年度10月1日～1月31日時点

(1) 小学校

(2) 中学校

(3) 高等学校

(4) 特別支援教育

月別入館者数

地区	回数校数	人数
甲府	15	673
中巨	1	52
東山	1	15
笛吹	0	0
南巨	1	20
西八	0	0
北巨	3	155
南都	0	0
北都	0	0
法人	0	0
私立	2	132
県外	0	0
計	23	1,047

引率者	83
-----	----

地区	回数校数	人数
甲府	2	9
中巨	3	15
東山	0	0
笛吹	0	0
南巨	0	0
西八	2	114
北巨	0	0
南都	0	0
北都	0	0
法人	0	0
私立	5	123
県外	0	0
計	12	261

引率者	29
-----	----

種別	回数校数	人数
県立	4	494
市立	0	0
私立	3	79
その他	0	0
県外	1	40
計	8	613

引率者	86
-----	----

職場体験	中学校	高等学校	支援学校	合計
回数	4	0	0	4
参加人数	15	0	0	15

種別	回数校数	人数
県立	4	9
法人	0	0
県外	0	0
計	4	9

引率者	13
-----	----

(5) その他

	団体数	人数
計	9	326

引率者	69
-----	----

実技体験	小学校	中学校	高等学校	支援学校	その他	合計
回数	14	2	0	2	1	19
参加人数	671	121	0	9	77	878

月	回数	人数
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	0	0
10	26	1,050
11	17	891
12	5	196
1	8	399
2	0	0
3	0	0
計	56	2,536

引率者計	280
------	-----



来館日順	来館日		地域	校種	学年	対応	学校・団体	児童生徒数	引率数	内容				解説	減免	備考(学習形態、体験内容など)
	月	日								ミレー常設	特別	職場	実技			
1	137	10	1	甲府小	5	○	池田小	94	4		○					実技(人物スケッチ)+鑑賞(特別展)
2	138	10	4	甲府他			貢川地区育成会	21	5							写生大会
3	139	10	4	私立高	1~3		青森山田高校	22	2	○	○					自主見学(ワークシート)
4	140	10	9	中巨小	6	○	竜王北小	52	4	○	○					鑑賞+実技(紙で立体を制作)
5	141	10	9	私立中	2	○	英和中	1	0	○	○					職場体験
6	142	10	9	甲府小	6	○	新田小	33	3	○	○					学芸員によるギャラリートーク原稿指導
7	143	10	9	私立中	1	○	学院中	0	1							打ち合わせ
8	144	10	10	県立高	1	○	山梨県立城西高校	276	18	○	○					鑑賞+レクチャー(佐藤正明)by向山課長
9	145	10	10	私立中	2	○	英和中	1	0	○	○					職場体験
10	146	10	11	県立支		○	甲府支援学校	0	3	○						打ち合わせ
11	147	10	11	私立高	1~3		青森山田高校	21	4	○	○					自主見学(ワークシート)
12	148	10	16	甲府小	6	○	新田小	33	3	○						学芸員によるギャラリートーク指導
13	149	10	19	甲府他		○	新田地区育成会	30	4	○	○					写生大会、道具貸出し、希望者のみ観覧
14	150	10	21	県立高	2	○	北杜高校	3	0	○						総合学習
15	151	10	23	県立支		○	甲府支援学校(7組)	5	5	○	○					鑑賞+実技(紙で立体を制作)
16	152	10	23	甲府小	1	○	伊勢小学校	43	4	○	○					雨天時鑑賞+実技(メビウスの輪)
17	153	10	24	中巨中	2	○	敷島中学校	4	1	○	○					職場体験
18	154	10	28	甲府小	1	○	新田小	22	2	○	○					鑑賞+実技(紙で立体を制作)
19	155	10	29	甲府小	6	○	新田小	38	4	○	○					ギャラリートークリハーサル+特別展見学
20	156	10	29	甲府小	5	○	新田小	30	2	○	○					リハーサル見学+特別展見学
21	157	10	29	甲府小	4	○	新田小	22	1	○	○					リハーサル見学+特別展見学
22	158	10	30	北巨小	6	○	甘利小	93	5	○	○					自主見学+実技(紙で立体を制作)
23	159	10	30	県外高			静岡県立富士高等学校	40	2	○	○					自主見学
24	160	10	31	私立中		○	子どもの村中学校	43	3	○	○					自主見学+実技(紙で立体を制作)
25	161	10	31	甲府小	6	○	新田小	38	4	○						ギャラリートーク
26	162	10	31	県立支		○	甲府支援学校	0	1	○						打ち合わせ
10月計								965	85							
27	163	11	6	私立中	1	○	学院中	78	7	○						鑑賞+実技(絵葉書でポップアップ)
28	164	11	7	北巨小	5	○	高根北小	8	2	○						鑑賞+実技(モノタイプ版画)
29	165	11	11	西八中		○	市川中学校	64	2	○						自主見学
30	166	11	13	その他	年少~年長		山梨立正光生園	22	4	○						解説
31	167	11	14	南巨小	4	○	睦合小学校	20	2	○						解説
32	168	11	14	その他	年長	○	かほる保育園	52	5	○						解説
33	169	11	16	県立高			高文連(高文祭・美術・書道・写真)	165	30	○	○					自主見学
34	170	11	18	甲府小	3	○	新田小	23	2	○	○					鑑賞+実技(ツリーを作る)
35	171	11	19	甲府小	4	○	池田小	88	5	○	○					鑑賞+実技(油絵について)
36	172	11	19	甲府中	1	○	南西中学	9	1		○					バックヤード見学+特別展
37	173	11	20	県外他			宇都宮アート&スポーツ専門学校	28		○	○					自主見学
38	174	11	22	県立高			高文連(美術連盟展)	50	30	○	○					自主見学
39	175	11	26	西八中			三珠中	50	1	○	○					自主見学
40	176	11	27	私立高		○	甲斐清和高校	36	2	○	○					鑑賞
41	177	11	28	甲府小	2	○	新田小	30	2	○	○					鑑賞+実技(クレヨン遊び)
42	178	11	28	その他		○	クローバー保育園	51	6	○	○					鑑賞+実技(色水あそび)
43	179	11	30	県外他		○	女子美術大学	9	7	○	○					解説ボラ+ギャラリートーク
11月計								783	108							
44	180	12	12	県立支		○	甲府支援学校	4	4							実技(色水あそび)
45	181	12	13	中巨中		○	櫛形中(美術部)	2	1	○	○					アートレクチャー
46	182	12	13	中巨中			竜王中(美術部)	9	1	○	○					自主見学
47	183	12	17	私立小	1	○	学院小1年	66	5	○	○					ミレー館・特別展見学(解説)
48	184	12	24	甲府小	3	○	池田小	98	6	○	○					鑑賞+実技(フロッタージュ版画)
12月計								179	17							
49	185	1	11	その他			教育祭国工美術展	130	40	○						自主見学
50	186	1	15	私立小	4	○	学院小4年	66	5	○	○					ミレー館・特別展見学(解説)
51	187	1	20	甲府小	1	○	新田小	21	2	○						鑑賞+実技(独楽づくり)
52	188	1	23	東山小	1~3	○	三富小	15	5	○	○					鑑賞+実技(独楽づくり)
53	189	1	23	北巨小	6	○	葦崎小	54	3	○						鑑賞+実技(水墨画)
54	190	1	23	甲府小	2	○	新田小	30	2	○						鑑賞+実技(アートカード)
55	191	1	27	県立他			山梨県立大学	13	2	○						自主見学
56	192	1	27	甲府中			甲教協		11	○						研究会・自主見学
1月計								329	70							
合計								2,256	280							

# 山梨県立美術館 美術体験・実技講座

様々な美術表現を体験しながら、美術作品の鑑賞の糸口を見つけてみませんか。初めて挑戦される方のための初心者コース、障がい者のための講座、技術を深めてみたい方には実技講座を開設します。

No.	講座名/講師	内容・期間(日時)	申込期間
1	版画 オープン・アトリエ①前期 オープン・アトリエ①後期	版画を専門的に制作している方へ、制作の場所を提供します。 期間：前期4月1日(火)～5月2日(金) 午前9:00～午後4:30 後期：後期5月27日(火)～6月12日(木) 午前9:00～午後4:30 *作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談にのります。	3月23日～4月20日 後期のみ参加の方は、5月16日～25日
2	版画 〔スクリーン・プリント〕 初心者コース	孔版(スクリーン・プリント/シルクスクリーン)を理解する初心者のための講座です。この初心者コース受講者でNo. 6の〔スクリーン・プリント〕講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日：4月27日(日) 午前10:00～午後3:30 材料費約800円 *美術館職員が指導に当たります。	4月11日～19日
3	現代美術 「平面模様のアン3ブル！」 作家：村松俊夫	★特別展「キネティック・アート展」関連の講座です。 1つの額の中に3つの絵がチラチラ・ゆらゆら動いて見える！モアレ(干渉波)の効果を応用した、不思議なレリーフ(半立体)作品をつくりましょう。材料費約500円 講座日：5月3、4日(土・祝、日) 午前10:00～午後4:00 (2日間連続講座)	4月15日～26日
4	絵画 〔日本画〕経験者コース 作家：目黒祥元	日本画制作経験があり、自主制作しながら年間4回参加できる方を対象とします。 作家指導日：5月18日(日)・11月22、23日(土、日)・2月22日(日) 午前10:00～午後4:00	4月27日～5月10日
5	絵画 〔日本画〕初心者コース 作家：目黒祥元	日本画はどのような材料を使って描くのでしょうか。時間をかけ日本画の初歩を学びます。①はオリエンテーションのみで②から本格的な制作に入ります。 作家指導日：①5月18日(日) 午後3:00～4:30 材料の説明と今後の準備 ②11月16日(日)・11月22、23日(土、日)・2月22日(日) 午前10:00～午後4:00 (①②あわせて5日間講座)	4月27日～5月10日
6	版画 〔スクリーン・プリント〕 作家：山口純寛	スクリーン・プリント(シルクスクリーン)で自分なりの作品を創ってみませんか。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 作家指導日：5月24、25日(土、日) 午前9:10～午後4:30 (2日間連続講座) *材料購入希望者は4月27日(日) 午後3:30～工房にて注文を受け付けます。	4月11日～19日
7	障がい者のための講座 色や形を楽しもう！①	[みなび(みんなで作る美術館)]の1つです。 講座日：6月19日(木) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00 *美術館職員が指導に当たります。上記の①②から希望の時間をお選びください。ご希望があれば保育園、幼稚園、特別支援学級、学校など団体で参加できます。	施設・園、学校など 団体参加の場合のみ 事前にご連絡ください。
8	版画 〔木版画〕 初心者コース	木版画に触れる初心者のための講座です。単色木版画を制作します。この初心者コース受講者でNo.10の〔木版画〕講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日：9月14日(日) 午前10:00～午後3:30 材料費600円 *美術館職員が指導に当たります。	8月27日～9月5日
9	現代美術 「林檎は2度おいしい」 作家：橋田尚之	★特別展「山梨の戦後美術-四人の革新者たち」出品作家による関連の講座です。 まず、林檎の皮をむいて林檎を食べます。おなかの中の林檎を感じながら、リンゴの皮を利用して...自由にアイデアを練って作品をつくります。 期間：9月20日(土)～27日(土) 材料費 400円 作家指導日：9月20日(土)・27日(土) 午前10:00～午後4:00	9月1日～10日
10	版画 〔木版画〕 作家：河内成幸	★特別展「山梨の戦後美術-四人の革新者たち」出品作家による関連の講座です。 本格的な多色木版画に挑戦します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：10月12日(日)～26日(日) 作家指導日：10月12日(日)・18日(土)・19日(日)・26日(日) 午前10:00～午後4:00 *材料購入希望者は9月14日(日) 午後3:30～工房にて注文を受け付けます。	8月27日～9月5日

11	版画 オープン・アトリエ②	木版画をさらに深めたい方、版画を専門的に制作している方へ、制作の場所を提供します。木版画講座へ申し込まれた方は、講座期間中にお申し込みください。 期間：10月27日(月)～11月12日(水) 午前9:00～午後4:30 *作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談にのります。	10月17日～26日
12	現代美術 「観て描くコトと見ないコト」 作家：深沢軍治	★特別展「山梨の戦後美術-四人の革新者たち」出品作家による関連の講座です。 写真を準備し、それを使用して、油彩やアクリル絵の具で描きます。しかし、本当にそれだけなのか、秘密が一杯です。 作家指導日：11月1、2日(土、日) 午前10:00～午後4:00 (2日間連続講座)	10月12日～21日
13	絵画 〔油彩画〕 作家：冨家昭雄	作家の制作に対する考えをうかがいながら、技法の指導を受け制作します。 期間：1月11日(日)～2月1日(日) 作家指導日：1月11日(日)・18日(日)・25日(日)・2月1日(日) 午前10:00～午後4:00	12月11日～20日
14	オープン・アトリエ (版画以外)	油彩、水彩、日本画、デッサン、彫刻など、自由に制作できる場所を提供します。 期間：2月3日(火)～3月1日(日) 午前9:00～午後4:30 *作家による指導はありません。	1月22日～2月1日
15	障がい者のための講座 色や形を楽しもう！②	色々な形と色を使って遊んでみましょう。 講座日：2月5日(木) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00 *美術館職員が指導に当たります。上記の①②から希望の時間をお選びください。ご希望があれば保育園、幼稚園、特別支援学級、学校など団体で参加できます。	施設・園、学校など 団体参加の場合のみ 事前にご連絡ください。

### 注意事項

- ★中学生以上対象。定員は約20名。初めて講座を受けられる方が優先です。
- 初めの方が多い場合は、申込期間内に受け付けた方から抽選させていただきます。
- ★障がい者のための講座受講希望者は申し込みの必要はありません。特別に配慮の必要な障がいをお持ちの方や、施設、園、学校など団体で参加される場合のみ事前にご連絡ください。
- ★全くの初心者、ちょっと経験してみたいという方は、初心者コースをご利用ください。
- ★作家指導日に欠席がわかっている方は申し込みをご遠慮ください。また、遅刻早退無しが前提です。
- ★基本的に講座期間中は休館日を除いて、毎日午前9:30から午後4:30まで自主制作することが出来ます。ただし日本画は11月の期間のみです。
- ★受講料は無料です。ただし、別途材料費を必要とする講座もあります。
- ★必要な用具・材料は通知(返信はがき)をご覧ください。
- ★版画オープンアトリエをご利用の方は、インク、薬品等の共用品代が必要になります。別途お知らせします。
- ★講座終了日には大掃除がありますのでご協力ください。

### 申し込み方法

往復はがきでお申し込みください。  
往信面に ①講座名 ②〒・住所 ③氏名・年齢(学生の場合は学校名・学年) ④電話番号(FAX番号も) ⑤経験の有無を記入してください。  
返信面には申込者の〒・住所・氏名を必ず記入してください。  
※申し込まれた方の個人情報は、本事業のみを目的とし、当館で適切に管理します。

### 申し込み先

山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係  
〒400-0065 甲府市貢川1-4-27  
TEL 055-228-3322(代表) Fax 055-228-3418(学芸課直通)

# キッズ・プログラム

～ 小・中・高校生が楽しめる内容のプログラムです ～

**特別展について学芸員と一緒に鑑賞・体験しよう！！**

## やまなしの戦後美術— 四人の革新者たち

「ふわふわギザギザ、五感で味わう不思議なかたち」

陶芸作家、<sup>まつだ とみや</sup>松田富彌さんの作品について、見たりつくったりして学びます

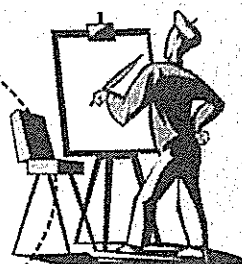
日 時：10月25日（土）

①午前10時～11時30分 ②午後2時～3時30分

対 象：小・中学生（定員 各回30名）

講 師：松田百合子氏（陶芸作家）

申込期間：9月25日～10月24日



大阪新美術館コレクション

## 佐伯祐三とパリ

「パリの街並み探検」

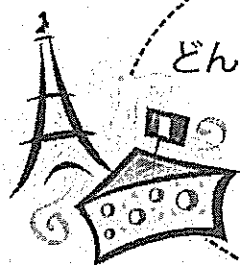
どんな街並みが描かれているのかな？レクチャーと創作活動を行います

日 時：12月20日（土）午後1時30分～3時30分

対 象：小学生とその保護者（定員 30名程度）

申込期間：11月20日～12月19日

※必ず保護者と一緒に参加してください※



## みんなで楽しくつくろう！

大阪新美術館コレクション

## 佐伯祐三とパリ

「創作教室 ダンボールをつかってパリの街をつくろう」

日 時：12月7日（日）

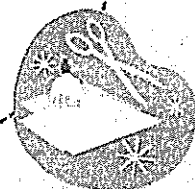
①午前10時～12時 ②午後1時30分～3時30分

対 象：小学生以上（定員 30名程度）

※低学年は保護者がお手伝いください※

講 師：三井正人氏（帝京短期大学教授）

申込期間：11月7日～12月6日



## 美術館にかかわる仕事を知ろう！

### 中高生のためのアートレクチャー

「プロに学ぶ伝統の技 表具体験」

日 時：9月13日（土）午前10時～午後3時30分

対 象：中学・高校生（定員 30名）

講 師：新海安幸氏（表具師）

持 ち 物：半紙に墨で描いた作品1枚（文字でも絵でも可）

昼食

申込期間：8月13日～9月12日



## 美術館の誕生日に家族で楽しく学ぼう！

### 家族で美術館を楽しむ日

「つくってかんじる 日本の美術（屏風編）」

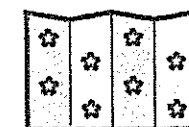
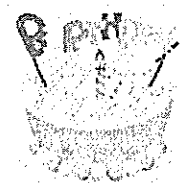
日本の生活の中に生きる「美」を見たり作ったりしながら味わおう

日 時：11月3日（月・祝）

①午前10時～11時30分 ②午後2時～3時30分

対 象：小学生とその家族（定員 各回30名）

申込期間：10月3日～11月2日



詳細は美術館 HP, NEWS, 各プログラムごとのチラシでご確認ください

\*各プログラムは申し込みが必要です。対象学年をご確認の上、お申し込みください\*

申し込み方法：電話または FAX でお申し込みください。

希望コース名・氏名（ふりがな）・学校名・学年・電話番号（FAXがある方は FAX 番号）・参加する保護者名をお知らせください。

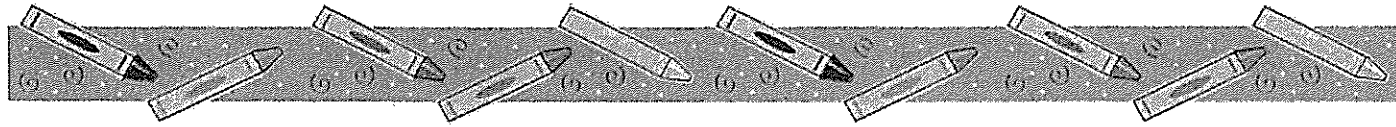
（申し込まれた方の個人情報は、本事業のみを利用目的とし、当館で適切に管理します。）

問い合わせ・申し込み先

山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係

Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

（電話受付時間：開館日9：00～17：00）



# つくろう!あそぼう! 造形広場

<平成26年度の予定>

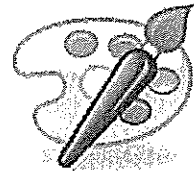
- 5月10日 「パタパタUF0」
- 6月14日 「パステル発見」
- 7月12日 「アルミ箔で工作」
- 9月6日 「ヘッドレス」
- 10月11日 「動く絵をつくろう」
- 11月8日 「イーゼルを使って絵を描こう」
- 12月13日 「クリスマスツリーをつくろう」
- 1月10日 「凧を飛ばそう」
- 1月31日 「重ねて見る絵」
- 2月28日 「組み込み動物」



講師 伊藤美輝先生  
 (山梨学院短期大学保育科教授)  
 学生ボランティア  
 時間 午後1:30~3:30  
 場所 ワークショップ室  
 対象 幼児・小学生  
 定員 先着100名程度  
 参加無料・申込不要  
 すべて土曜日開催



# 創作教室



講師 三井正人先生(彫刻家)  
 帝京学園短期大学保育科学生  
 時間 ①10:00~12:00  
 ②13:30~15:30  
 場所 ワークショップ室  
 対象 小学生以上  
 定員 各回30名・要申込

## 12月7日(日)

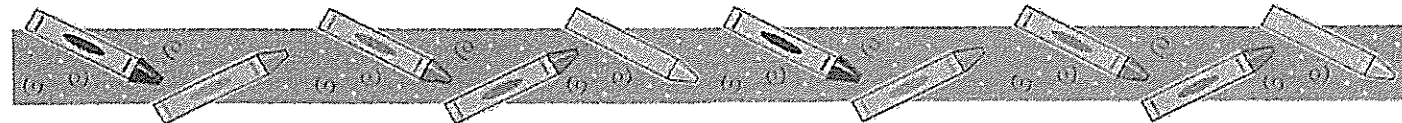
大阪新美術館コレクション  
 「佐伯祐三とパリ」 -ポスターのある街角-  
 ~ダンボールをつかってパリの街をつくろう~



\*内容、時間など直前の変更もあります。  
 各回の詳細はホームページまたは直前の  
 チラシでご確認ください。

お問い合わせ

〒400-0065 山梨県甲府市貢川 1-4-27  
 山梨県立美術館 造形広場・創作教室係  
 TEL 055-228-3322



# 「佐伯祐三とパリ ポスターのある街角」展 関連イベント

みんなで楽しくつくろう!

## 「創作教室 ダンボールをつかってパリの街をつくろう」

佐伯祐三の作品のイメージを大切にダンボールでおうちを作ります

日 時: 12月7日(日)  
 ①午前10時~12時 ②午後1時30分~3時30分

対 象: 小学生以上(定員 各30名程度)  
 ※低学年は保護者がお手伝いください※

講 師: 三井正人氏(彫刻家)  
 帝京学園短期大学保育科学生のみなさん



申込期間: 11月7日~12月6日

展覧会会期中、完成作品を館内に展示いたします



特別展について学芸員と一緒に鑑賞・体験しよう!!

## 「キッズ・プログラム パリの街並み探検」

親子で特別展を鑑賞し、クリスマスオーナメントを作ります

日 時: 12月20日(土) 午後1時30分~3時30分  
 対 象: 小学生とその保護者(定員 30名程度)

申込期間: 11月20日~12月19日

※必ず保護者と一緒に参加してください※



申し込み方法: 電話または FAX でお申し込みください。

希望コース名・氏名(ふりがな)・学校名・学年・電話番号(FAXがある方は FAX 番号)・  
 参加する保護者名をお知らせください。

(申し込まれた方の個人情報は、本事業のみを利用目的とし、当館で適切に管理します。)

問い合わせ・申し込み先

山梨県立美術館「キッズ・プログラム」または「創作教室」係  
 Tel.055-228-3322 Fax.055-228-3324

～キッズ・プログラム～

# ふわふわギザギザ

## 五感で味わう不思議なかたち

今、美術館には不思議な作品がいっぱい!!!

粘土って楽しい!

今回は作家さんと学芸員さんと一緒に作品を見たり実際に粘土で不思議な作品を作ったりします!!!  
色んな形が作れる!!

# 10月25日(土)

① 10:00~11:30 (中学生対象)

② 14:00~15:30 (小学生対象)

※開始 10 分前までにお集まりください

講師：松田百合子氏 (陶芸家)

場所：ワークショップ室 定員：各回 30 名

申込期間：9月25日(木)～10月24日(金)

申込方法：電話または FAX にてお申し込みください

参加希望コース名 (午前/午後)・氏名 (ふりがな)・年齢 (学校名・学年)  
電話番号 (FAX 番号)・参加される保護者氏名 を必ず記入または電話でお伝えください。

申込先：山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係

TEL 055-228-3322 FAX 055-228-3324



# 家族で美術館を楽しむ会

## 「つくってかんじる 日本の美術 (屏風編)」

「和」の美しさを見たりつくったりしよう!

# 日時：11月3日(月・祝)

① 10時～11時30分 ② 14時～15時30分

場所：ワークショップ室 (常設展示室II)

対象：小学生とその家族 (各回 30 名程度)

参加費：無料

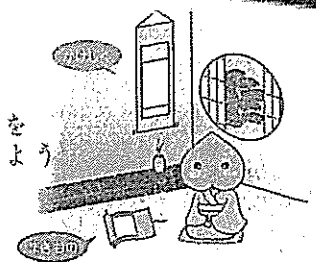
開始 10 分前までにお集まりください

ひょうぶ

特別に美術館の名品を間近で鑑賞できます。

鑑賞したあとは、自分だけの屏風作品をつくります。

「和」を  
かんじよう



★ 申込方法：電話または FAX にてお申し込みください

参加希望コース名 (午前/午後)・氏名 (ふりがな)・年齢 (学校名・学年)・  
電話番号 (FAX 番号)・参加される保護者氏名 を必ず記入または電話で  
お伝えください。

★ 申込先：山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係 TEL 055-228-3322 FAX 055-228-3324

★ 申込期間：10月3日(金)～11月2日(日)

# 創作教室

## 「卵のからでモザイクをつくらう！」

2015年3月22日(日)



①10:00～12:00 ②13:30～15:30

卵のからを使って、箱などを飾りつけます。自分だけの小物入れをつくりましょう！

講師 **安藤彩子** 氏 (モザイク作家)

◆対象 小学生以上 (大人のみの参加もできます)

※低学年は保護者がお手伝いください

◆定員 各回15名程度 ◆材料費 1人500円

◆場所 ワークショップ室

※開始10分前までにお集まりください

●申込方法：電話またはFAXにてお申し込みください  
参加希望コース、氏名(ふりがな)、年齢(学校・学年)、  
電話番号(FAX番号)、参加される保護者名を必ずお伝えください。

●申込期間：2月21日～3月18日  
(3月9日～3月16日はメンテナンスのため休館させていただきます)

●申込先：山梨県立美術館「創作教室」係

TEL：055-228-3322 FAX：055-228-3324

山梨県立美術館

平成27年度 教育普及 主な予定

4月 WS ボラ打ち合わせ みなび実行委員会 実技講座 銅版画・初心者 教師のための鑑賞研究会 実技講座 フレスコ 富永 映画会 オープンアトリエ	8月 みなび展 造形広場 バックヤードツアー(夏休WS) 創作教室 表具体験(中高生のWS) 映画会 造形広場	12月 オープンアトリエ 造形広場 創作教室 映画会
5月 実技講座 フレスコ 富永 造形広場 実技講座 銅版画 映画会 オープンアトリエ	9月 博物館実習 実技講座 手 教師のための鑑賞研究会 キッズプログラム	1月 造形広場 実技講座 油彩画 映画会
6月 オープンアトリエ 障害者のためのWS キッズプログラム 造形広場 映画会 実技講座 日本画 講演会 教師のための鑑賞研究会	10月 キッズプログラム 造形広場(学院?) 実技講座 日本画 教師のための鑑賞研究会 実技講座 リトグラフ・初心者	2月 オープンアトリエ 造形広場 映画会 実技講座 日本画
7月 造形広場 映画会 みなびWS 感光 県立美術館 キッズプログラム みなびWS 感光 河口湖美術館 みなびWS 感光 県立美術館 + 展覧会準備 みなび展 職場体験	11月 親子で美術館を楽しむ日 教師のための鑑賞研究会 造形広場 実技講座 リトグラフ 映画会 初任者研修 オープンアトリエ キッズプログラム	3月 障害者のためのWS 造形広場 創作教室

### 美術館、文学館及び芸術の森公園が目指す姿

- 県民が日常的に活用する施設であり、県民の誇りでもある施設
- 県内の賑わいを創出する旗艦として機能する施設

賑わい創出のプロセス

1

### 指定管理者活動トピックス

#### 【1-1】関係各所と連携した広報活動

美術館の関係各所と積極的に連携をすることで、美術館の認知度拡大や展覧会の賑わいを創出。また、新規連携先の獲得にも注力し、新たな広報展開を推進した。

美術館特別展「佐伯祐三展」の共催を組むテレビ山梨と連携。テレビ山梨で放映する天気予報の背景映像として、展示室内の様子を含めた展覧会の紹介を行った。

シャチハタと提携して、美術館使用している記念スタンプをスマートフォンアプリで集めるシステムへ参加。より効果的にシステムが活用されるよう他館にも参加を依頼し、合同でスタンプラリー等の企画が実現できるよう、今後も連携を深めていく。

2

### 指定管理者活動トピックス

#### 【1-2】WEBを活用した広報活動

美術館の広報活動として、WEBを積極的に活用。今年新たに開設した「フェイスブックページ」、「スマートフォン専用ページ」の活用はもとより、インターネットサイトでの露出を増加させることで、美術館自体の認知度拡大にも努めた。

当館からはミレーの「夕暮れに羊を連れ帰る羊飼」を出品

3

### 指定管理者活動トピックス

#### 【1-3】次世代育成に向けた広報活動

平成26年4月から小・中・高生の観覧料が無料になったことを追い風に、教育普及担当者とも連携して、学校団体を誘致するためのダイレクトメールを発送。関東エリアの3,000校強に、美術館のみならず文学館を含めた誘致用チラシを発送した。

表

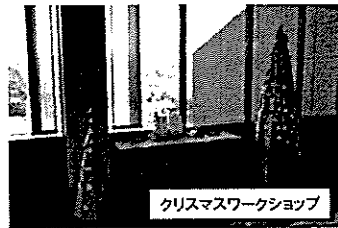
裏

小・中・高校生の観覧料が無料となりました  
山梨県立美術館・山梨県立文学館

4

指定管理者活動トピックス  
【1-4】広報イベントの開催

美術館の賑わいを創出するため広報イベントを展開。公園内の彫刻を紹介するアートツアー、ワークショップ等を組み合わせたクリスマスコンサートなど、様々な魅力を提供することで施設のファン作りに繋げている。



5

指定管理者活動トピックス  
【2-1】ホスピタリティデザインの構築

MA(ミュージアムアテンダント)スタッフ全体研修  
「看視のプロチームになる」を合言葉に、「対話」・「専門知識」・「安全」をキーワードに掲げ活動。全体研修はスタッフ自らが今の自分達にどのような研修が必要かを考え、企画している。

2014年12月 スタッフ全体研修  
「マナー」「サービス」「ホスピタリティ」の違いを一人ひとりに考えてもらうことで、「ホスピタリティ」を発揮することの大切さをあらためて認識してもらう。



6

指定管理者活動トピックス  
【3-1】基盤整備 バラ園の再整備

県より改善を促されてきた公園内のバラ園であるが、対策を検討する館内協議を経て、県協力会によるバラ園の管理ボランティアを新たに募集することに決定。今後、指定管理者と共に管理業務を行っていく体制を構築し、バラ園の再整備を進めていく。

今後のスケジュール

- ～2015年1月末：県協力会によるボランティア募集
- ～2015年3月末：バラ園リニューアル整備(指定管理)



- 2015年4月～：両者によるバラ園の管理開始

7

指定管理者活動トピックス  
【4】次年度の活動計画

「新しい魅力」「新しい楽しみ方」の発信

- 新規観覧者の獲得
  - ①「ファミリーミュージアム」の導入
    - …平日の午前中にお子様連れ優先時間帯を設けることでファミリー層にも気兼ねなく美術館を鑑賞いただく
  - ②新規広報イベントの実施
    - …従来実施している広報イベントに加えて、新規観覧者獲得を目的に、新規広報イベントを企画・開催する
- 関係各所と連携した広報展開
  - ①新規連携先の開拓と新たな広報展開
    - …クオカードとの連携、地元NPO団体との連携 など

8